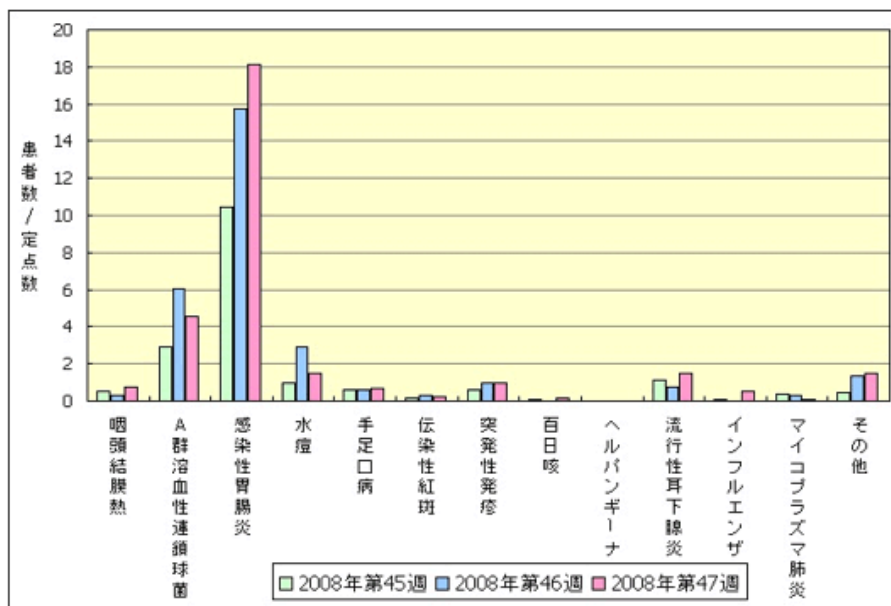


小児感染症の第47週(平成20年11月17日から平成20年11月23日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- インフルエンザは、7名発症の報告がありました。今後流行が予測されるため注意して下さい。
- 感染性胃腸炎は増加傾向が続き、流行が始まりつつありますので注意して下さい。
- A群溶血性連鎖球菌は全地域で減少しましたが、昨年同時期より高い状態が続いています。



第47週疾患毎発生状況グラフ

	2008年第42週	2008年第43週	2008年第44週	2008年第45週	2008年第46週	2008年第47週	中央北部	西部	東南部	みなみ野
咽頭結膜熱	11 ↓	5 ↓	12 ↑	7 ↓	4 ↓	10 ↑	1	0	4	5
A群溶血性連鎖球菌	28 ↑	55 ↑	34 ↓	38 ↑	79 ↑	59 ↓	22	19	8	10
感染性胃腸炎	76 ↓	122 ↑	94 ↓	136 ↑	205 ↑	236 ↑	92	39	46	59
水痘	14 →	15 ↑	12 ↓	13 ↑	38 ↑	19 ↓	12	3	1	3
手足口病	10 ↓	12 ↑	12 →	8 ↓	8 →	9 ↑	1	5	3	0
伝染性紅斑	1 ↓	3 ↑	6 ↑	2 ↓	4 ↑	3 ↓	1	0	2	0
突発性発疹	15 ↑	10 ↓	10 →	8 ↓	13 ↑	13 →	5	4	1	3
百日咳	2 ↑	6 ↑	7 ↑	1 ↓	0 ↓	2 ↑	2	0	0	0
ヘルパンギーナ	4 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	11 ↑	11 →	15 ↑	15 →	10 ↓	19 ↑	10	5	2	2
インフルエンザ	0 →	1 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	7 ↑	1	3	3	0
マイコプラズマ肺炎	1 ↓	4 ↑	3 ↓	5 ↑	4 ↓	1 ↓	0	0	0	1
その他	6 ↓	6 →	8 ↑	6 ↓	17 ↑	19 ↑	2	11	5	1

第47週疾患毎発生状況表

	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	5	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4
～11ヶ月	0	0	9	0	1	1	8	0	0	0	0	0	2
1歳	1	0	47	3	3	0	4	0	0	0	0	0	8
2歳	1	4	35	5	1	0	0	0	0	5	1	0	3
3歳	4	7	35	2	1	0	0	0	0	6	1	0	0
4歳	1	8	27	1	2	1	0	0	0	1	0	0	1
5歳	1	7	14	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1
6歳	0	14	20	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0
7歳	1	7	11	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0
8歳	1	4	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9歳	0	3	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0
10～14歳	0	5	9	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
10～12歳											2		
13～14歳											0		
15～19歳	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
20歳以上	0	0	10	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
合計	10	59	236	19	9	3	13	2	0	19	7	1	19

第47週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野
由井事務所